

<p>【イベント名】 第 87 回日本消化器内視鏡学会 内視鏡ライブ 1 上部消化管</p>	<p>【概要】 福岡で開催された日本内視鏡学会では、学会史上初めて、ライブデモンストレーションが企画された。最初に行われた上部消化管のセッションでは、福岡大学筑紫病院とオーストラリアのライエル・マクユーイング病院が初めての参加となり、それぞれ食道と胃の内視鏡診断法が提示された。また香港中文大学病院と上海の復旦大学中山病院からは新しいPOEMの術式が紹介され、議論が盛り上がった。</p>
<p>【期日】 2014.5.15</p>	
<p>【会場】 福岡国際会議場（日本）、 福岡大学筑紫病院（日本）、 ライエル・マクユーイング病院（オーストラリア）、 復旦大学中山病院（中国）、 香港中文大学（中国）</p>	
	
<p>福岡国際会議場での会場の様子。</p>	<p>スクリーンに映し出される会場の司会者と香港中文大学。</p>
<p>撮影場所：福岡国際会議場</p>	<p>撮影場所：福岡国際会議場</p>
	
<p>内視鏡画像(右)と手術を行う香港中文大学の医師ら(左)。</p>	<p>福岡大学筑紫病院からの中継の様子。</p>
<p>撮影場所：福岡国際会議場</p>	<p>撮影場所：福岡大学筑紫病院</p>
	
<p>手術を行う復旦大学中山病院のDr. Zhou (右)。</p>	<p>ライエル・マクユーイング病院チームの集合写真。</p>
<p>撮影場所：復旦大学中山病院</p>	<p>撮影場所：福岡国際会議場</p>